

# 進路だより

—それぞれの夢に向かって—



微笑む進路 MUHS 進路指導部

第 7 号

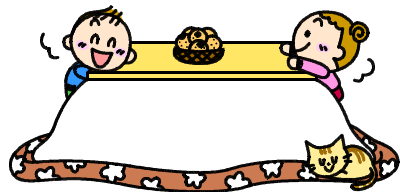
12. 11. 15



本校生徒・保護者・本校を目指す中学生・保護者の皆様へ 進路だよりはイチゴの日

## 学校行事 (11/19 ~ 12/21)

- 19日(月) 1年小論文模試(7,8限) 3年総合講座Ⅲ  
20日(火) 2年生修学旅行結団式  
21日(水) 2年修学旅行(シンガポール・マレーシア~25日)  
22日(木)  
23日(金) 勤労感謝の日  
24日(土)  
25日(日)  
26日(月) 2年代休 1年GTEC 3年合同総合「調査書申請」  
27日(火) 2年代休 3年教員対象進路研修会①  
28日(水) 1年教員対象進路研修会 2年修学旅解団式 5,6限授業  
29日(木) 3年教員対象進路研修会②  
30日(金)
- 12月 1日(土) 3年三者面談(午前中授業~7日)  
2日(日)  
3日(月) 2年GTEC  
4日(火) 2年教員対象進路研修会  
5日(水)  
6日(木) 午前中授業 校務委員会  
7日(金) 2学期期末考査(~12日)  
8日(土)  
9日(日)  
10日(月)  
11日(火) 第4回保護者対象大学受験セミナー(受験直前アドバイス 13:30~視ホール)  
12日(水)  
13日(木) 午前中授業(①②③④) 1年合同総合(3,4 視ホール) 合同職員会議  
14日(金) 1年人権教育(2~4) 2年進路講演会(ベネッセ・模試分析)  
15日(土) 3年センタープレ1日目  
16日(日) 3年センタープレ2日目  
17日(月) 非行防止・薬物乱用防止講習会(7,8限) 3年調査書申請締切  
18日(火) 午前中授業(⑤⑥③④)  
19日(水) 午前中授業(⑤⑥③④)  
20日(木) 午前中授業(⑤⑥③④) 午後 成績会議・高校職員会議  
21日(金) 終業式・大掃除・安全点検



## 〈 センター試験の感想 〉 PART 8 後輩へのメッセージ

昨年センター試験受験報告書の感想です。その人により感想が違います。

年度により多少の変更があります。あくまで参考にしてください。

全般ーセンター試験全般の感想 後輩ー後輩へのアドバイス

理科ー物理も化学もこんなにできた試験は初めてだった。勉強すれば短期間でも伸びると思う。

全般ー当日の朝は控室で友達と教科書や参考書を見ていた。おしゃべりもできたのでリラックスできた。1日目は制服の人が多かったけれど、2日目になるとジャージの人が増えた。女子しかいない会場だったから周りの目を気にしなくて良かったのでかなり楽だった。模試の時よりもすごくお腹が空いた。

後輩ー休み時間の過ごし方は大切だと思う。1人で音楽を聞きながら参考書を見たり友達と話したり人によって色々だったけど、無理して友達と話す必要は無いと思う。終わった後試験の話でショックを受けるかもしれないし。話しても試験の話はしない方が良くと思う。12月のセンタープレから900点満点で100点近く上昇した!冬休みに過去問や予想問題を解きまくった。学校でやるセンター対策の問題集もあるけど、せめて過去1,2年分の過去問をやった方が良い。国語(特に現代文)は絶対過去問が良いと思う。私は国語の過去問、本試験・追試験合わせて10回分くらいやったら点数が安定するようになって本番でも8割くらい取れた。(私にとっては大満足)先生の勧めていたキットカットは効果がある。

英語ー「落ち着いて読む」ことが大切。焦って急いで読んだので長文の内容が頭に入ってこなかった。時間配分にももっと注意を払うべきだった。リスニングはとにかく集中してやるのが大事だと思った。一問わからないことがあったら潔く諦めて次の問題に集中した方が良かったと思う。イヤホンはけっこう耳に痛いからヘッドホンにすれば良かった。

国語ー評論は落ち着いて読めばおのずと答えは分かるなって思った。難しい内容でも丁寧に読み解けばできる。古文漢文はある程度古文単語も知らないと無理。読みながら「主語」は誰かをメモしていくと問題を解いている時に分かりやすかった。

数学ー焦らないことが大事。分からない問題につまったらとりあえず一回飛ばして後から戻ったら正解できた。時間をおくと案外分かる。計算を書く時はキレイに。キレイに書かないと、後から見直すときにどこに何が書いてあるのか分からなくて見直ししにくい。

公民ー模試の解き直しをしておいた方が良い。意外と同じような問題が出た。倫理の大問の最後は問題文を読めば分かるので落とさないように重点的に見直しをした。

理科ー物理は基礎をしっかりと。基本的な公式などを「公式の導き方」から押さえておくことが大事。計算が速くできたので、時間的にも余裕だった。

化学は有機・無機をしっかりとやっていると得点につながったように思う。

全般－友達も一緒だったので余り緊張しなかったけど終わって帰ると疲れがどっと出た。休み時間もセンタープレの時は長く感じたけど昼食の移動などであっという間に過ぎた。部屋が暖かくてすこし頭がボーッとした。

後輩－直前の詰め込みには限界がある。毎日少しずつでもコツコツやること。センター試験には難問は出ない。知っている知識が正確かどうかという感じがした。やはり基礎基本が大事なんだなと思った。数学や物理は公式を覚えるというよりも「公式の導き方」を「理解する」ということが大事。行き帰りは一人だと心細くなるので、みんなと試験以外の話題で話しながら行った。お菓子も大切だけど余り多いと邪魔。意外に食べる時間は少なかった。部屋はけっこう暖かく空気がこもりがちなので休み時間では用が無くても外に出ると頭がスッキリしたのでオススメです。

英語－後半の方が配点が高いので、後半から解くと残り時間が少なくても焦らなくて済みます。発音・アクセントは直感を信じて。リスニングはイヤホンが大きいので必ず一度つけてみてください。ヘッドホンは雑音もカットしてくれたので、申請して良かったと思いました。

国語－本文にラインを引いたり囲みを入れたりして頭の中を整理すると楽になります。漢文は苦手だったのでとにかく選択肢を読み込んで道理に合うと思ったものをマークすれば意外と当たります。

数学－ⅠAは自然数や正の数など答えの条件に注意しましょう。落ち着くことです。ⅡBは予想以上の難問で焦りました。一度やばいと思うとどんどん焦って計算ミスをしてしまって焦って…という負のスパイラルに陥ります。ガチで。一度あきらめて初めから冷静に見直す精神力が必要です！

理科－無機は確実な知識が求められるけど、やれば取れます。2の計算はたまに難しいのを混ぜてくるので、さっと次に進むことが大切です。

全般－普段あまりお菓子を食べる習慣がなかったので、糖分を取らなきゃと思ってお菓子を食べたら、気持ちが悪くなりました。お菓子は好きな物を少しずつ食べるのが良いと思います。会場は学校の教室より狭くて半分市高生だったので、かなり安心しました。休み時間も話してリラックスして無駄な神経を使わないようにしました。毎回トイレに行って薄い参考書を見ているとすぐ次のチャイムになります。直前に見るものは各科目1冊で十分です。試験が難しくて落ち込んでいる時も友達と話しているとかなり楽になりました。

後輩－過剰な自信と無駄な心配は不要です。本番は実力の8割だと思ってのめり込みすぎないように！これで人生は決まらないのです。

英語－「センター試験で緊張するから時間が足りなくなる」という言葉を聞いていたので、急いで解いていたら20分余った。見直しをすると間違いが見つかり数えたら10点近くあった。第6問の最後の問題の傾向が変わってとまどった。リスニングはイヤホンが合わなかったので、ヘッドホンで受けたけど良いヘッドホンだった。音量は最大で受けた方が良い。

理科－1年かけて完成させた。模試ではなかなか結果が出ず、8割すらいかなかったけど、本番では自己最高90点！自分を信じて最後まで頑張れば伸びる！

数学－確率の最初の方の計算に手間取って 10 分のロス。模試で I A を受けずに I を解いていたので、注意して解いた。I A だと思って I を、II B だと思って II を解いてしまう人は必ずいる。他人事だと思わずに絶対に確認すること。間違ったら取り返しがない。

公民－現社は教科書を社会の先生から借りて 1 ヶ月ぐらい前から読んだ。

全般－市高生が多すぎて模試の会場よりもアットホームだったから落ち着いて解けた。昨年度京都大学でのカンニング事件の影響で、携帯やカンニングに対してかなり厳しく毎時間携帯を机に出して確認させられた。理科が 1 科目か 2 科目か、社会が 1 科目か 2 科目かで部屋が異なるから例年のように 2 日目が寒いということはなかった。むしろ 2 日目も暑かった。ひざ掛けは「英語が書いていないもの」!会場の十文字女子大では女子しかいなかったからジャージでうろうろしている人が多かった。(上制服下ジャージ) ジャージを持っていくと暖かいよ。

後輩－十文字女子大では教室での食事が禁止されていたので、お菓子を食べて良いのかよく分からなかった。食事のできる会場でしかお菓子を食べなかったからお菓子がすごく余った。いろいろな人(10人ぐらい)からキットカットをもらったので少し飽きた。(笑) 現役生は最後まで伸びるという言葉は本当です。最後まであきらめないで勉強してください。私も当日勉強したところが出ました。苦手な所は当日必ず確認した方がいいです。自分、仲間(市高生)、先生を信じて頑張れ!必ず努力は報われる!

英語－焦ってしまって何度も読み直す羽目になった。リスニングが始まるまでの時間が長すぎてヒマだった。

国語－予想より早く終わって見直ししたら、答えを変えたところ全て間違えた。変える前の答えは全て合っていたので、最初の感覚を信じることに。答えを変える時は、必ず根拠があるかがポイント。倫理も同じ。

英語－リスニングのイヤホンは、私の耳に合わなかったのでヘッドホンに申請しました。30分は意外と短いですが、イヤホンが合わなかったために集中力が切れてしまうかもしれないので、耳に合わない人は申し込んだ方がいいと思います。

数学－とにかく時間配分に気をつけました。1週目は解ける問題だけ解いて、少しでも詰まったらすぐに飛ばす!これで30分使い、残りの30分でわからなかった問題を解きました。おかげで数 I A 8割!

地歴－あまり必要ではなかったのですが、「場慣れ」ということで受けました。ノー勉だったのにまさかの6割超え!使わない人も社会を受けると良いと思います。

理科－一生懸命勉強した化学よりもノー勉で受けた物理の方が点数が良かった。

全般－1日目の行き電車ですかさかの車両点検の影響で運転見合わせ…。かなり焦りましたが、会場に1時間前に着くように家を出たので何とか間に合いました。休み時間は、友達としゃべりながら時々次の科目の見直しもやっていました。

地歴－地理は工業を中心にやっていたけど、グラフ系ばかりであまりできなかった。

理科－物理は一番頑張ったのにケアレスミスが多かった。緊張したのでいつもより時間がかかった。